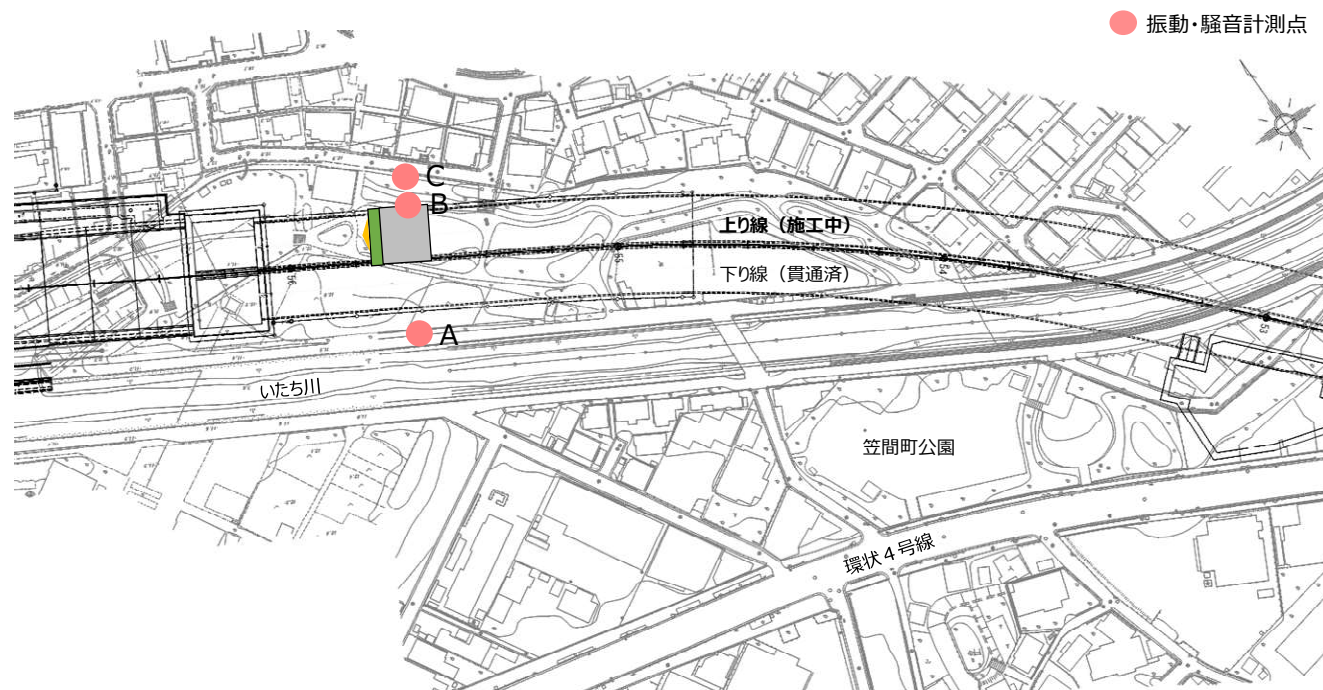


# 横浜環状南線 公田笠間トンネル工事 振動・騒音計測結果のお知らせ

## 【シールドマシン位置図】



## 【9月17日（水） 08:00～翌5:00 振動・騒音計測結果】

	A（南側）			B（直上）			C（北側）		
	停止中 最大	掘進中 最大(昼)	掘進中 最大(夜)	停止中 最大	掘進中 最大(昼)	掘進中 最大(夜)	停止中 最大	掘進中 最大(昼)	掘進中 最大(夜)
振動レベル $L_{10}$ (dB)	36	31	32	35	33	35	36	36	38
騒音レベル $L_{A5}$ (dB)	55	55	53	60	60	59	53	54	48
低周波レベル $L_{50}$ (dB)				72	72	71			
低周波レベル $L_{G5}$ (dB)				77	78	78			

\* 振動レベル、騒音レベル、低周波レベルの測定はシールドマシン通過時にその直上付近で実施しています

計測点はシールドマシン中心および影響範囲端部を基本とし、事業用地や公道などの計測可能な点で実施しています

\* 上表は、特異値（例：大型車両通過に伴う振動、緊急車両サイレンなど）を除外した数値を示しています

【振動レベル  $L_{10}$ 】 振動レベルをある時間測定したとき、全測定値の大きい方から 10%目の値を  $L_{10}$ と表します

【騒音レベル  $L_{A5}$ 】 騒音レベルをある時間測定したとき、全測定値の大きい方から 5 %目の値を  $L_{A5}$ と表します

【低周波レベル  $L_{50}$ 】 1～80Hz の周波数範囲内をある時間測定したとき、全測定値の中央値を  $L_{50}$ と表します

【低周波レベル  $L_{G5}$ 】 1～20Hz の周波数範囲内をある時間測定したとき、全測定値の大きい方から 5%目の値を  $L_{G5}$ と表します